

そんけい すべき ムスリム の みなさま！

わかいひとたちには、かぎりないゆめとかつきがあります。しんたいもせいしんも、またじがもりそうも、つねにりゅうどうてきです。いきていくにあたり、しるべきことすべてにぎもんをなげかけます。じぶんじしんについてもいつづけます。いきるいみをみいださずにはおれないからです。そのためかれらはひはんし、ぎろんし、ていこうし、せいげんされることをこぼみます。

しんあいなる しんこうしゃの みなさま！

アッラーのしと(かれのうえにしゅくふくとへいあんあれ)は、わかいひとたちをりかいし、みらいのためにかれらをはぐむのにもっともすぐれたあんないやくです。かれのじんせいには、いつでもわかいひとたちがしめるとくべつなばしよがありました。あいすべきよげんしゃ(かれのうえにしゅくふくとへいあんあれ)は、わかいひとたちのためにじかんをさき、かれらのはなしをきき、かれらのかんがえをそんちょうしました。かれらとのたいわはせいじつであり、かれらのことをしんらいしていました。かれはまだわかいムスアブ・イブン・ウマイル(しゅのごまんえつあれ)を、でんきょうしゃとしてじぶんよりもさきにマディーナにはけんしました。ヒジュラのあいだ、じぶんがあずかっていたぶつびんをわかいきょうゆうのアリー(しゅのごまんえつあれ)にてわたし、しよゆうしゃにかえすようにしました。イエメンのカーディーとしてムアーズ・イブン・ジャッバルを、ぐんのしれいとしてウサマ・イブン・ザイドをにんめいするなど、ふくすうのわかいきょうゆうをじゅうようなちいにつけました。

しんあいなる ごりょうしんの みなさま！

わたしたちのこどもたちにもはんをしめし、しゅ(スバーナワタアラー)にしたがうみちにおいててだすけしましよ。かれらがつみにひきずりこまれたり、だれかのわるいもくてきのためにりようされたりすることのないようにしましよ。いつでもこどもたちをしんらいしましよ。かれらが、じぶんはたいせつにされ、しんらいされているとかんじられるようにしましよ。わたしたちのしんらいがあるかぎり、わかいひとたちはよげんしゃイブラーヒーム(しゅのごまんえつあれ)のように、きぎにたいしてだんことしてたちむかうことでしょう。よげんしゃユースフ(しゅのごまんえつあれ)のように、りょうしきをもってじんるいへのもはんをしめすことでしょう。マルヤム(しゅのごまんえつあれ)のように、かんしゃ、にんたい、ていせつ、そしてアッラー(スバーナワタアラー)へのしんらいをいだきつづけることでしょう。やがてかれらは、しゅ(スバーナワタアラー)にたいするすうはいをとおしてよろこびとへいあんをえ、しんぱんのひ、アッラー(スバーナワタアラー)のぎよくぎのかげでしゅごのきつぼうをつげられることでしょう。¹

しんあいなる わかいきょうだい、しまいの みなさま！

わかさとは、しんたくとしてわたしたちにゆだねられていることをわすれないようにしましよ。どこで・どのようにせいしゅんをすごすのか、ちゅういをはらいましよ。こうかいがなんのやくにもたたないしんぱんのひにそなえて、これからのじんせいをみなおしましよ。わたしたちのしゅ(スバーナワタアラー)のごしょうにんにしたがい、じんせいにおけるもっともたかみをめざしましよ。

きんようれいはいのホトバを、しゅへのゆるぎないしんこうをもっていたアスハブ・アル=カハフ(どうくつのなかま)にたいするぜんこのアッラー(スバーナワタアラー)のしょうさんをもっておわります。「われらはあなたに、しんりをもってかれらのものがたりをかたろう。かれらはしゅをしんじるわかものであった。それゆえわれらは、かれらへのみちびきをさらにふかめた」。²

¹ Bukhari, Adhan, 36.

² Kahf, 18/13.